

A1709 国鉄EF58-35・茶・寒冷地改造

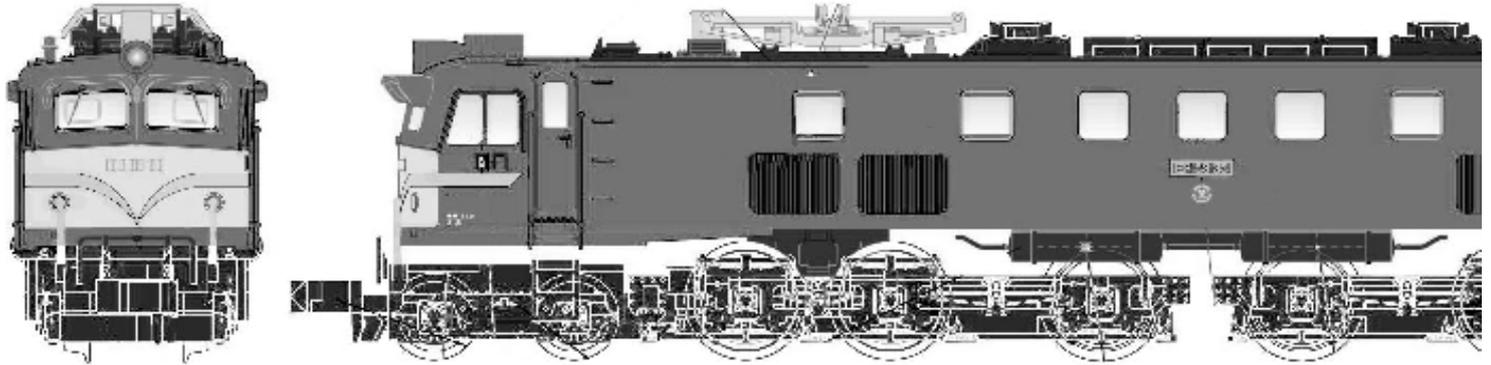
予価:6,800円(税別)

JANコード:118214 カートン内入数:24

A1710 国鉄EF58-35・青

予価:6,800円(税別)

JANコード:118221 カートン内入数:24



A1710

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 単品プラケース入り)
実車	EF58は貨物用EF15形と共通設計で製造された戦後初の旅客用電気機関車です。当初は箱型車体で登場しましたが、1952(昭和27)年から製造されたグループはSG(蒸気暖房)を搭載し、流線型の車体で登場しました。35号機は製造中の箱型車体に流線型の前頭部を接合したため、他の車両とは側面の窓数が異なります。長岡運転所に配置され、上越線で使用されるにあたり、EG(電気暖房用発電機)の搭載、つらら切の設置などの寒冷地対応改造が行われ、より一層個性的な姿となって活躍しました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース電気機関車シリーズの更なる充実。 ・EF58の中でも特に側面窓構造に特徴があった35号機を2種同時発売。 ・カラーリングの他、各種改造により変更された各種ディテールを実車に則して作り分け。 ・ヘッドライト、テールライト点灯。
A1709	<ul style="list-style-type: none"> ・35号機茶色時代の新製数年後、前面にヒサシが追加された頃の姿を再現。 ・実車に則して、原型大窓前面、電暖表示灯無し、前面にぎり棒無し。 ・側面窓に枠が付けられる前の姿。 ・区名札「高二」印刷済み。
A1710	<ul style="list-style-type: none"> ・35号機青色時代の晩年、EG装置が付けられた末期の姿を再現。 ・実車に則して、Hゴム付小窓前面、電暖表示灯付き、前面にぎり棒有り。 ・側面窓に枠が付けられた後の姿。乗務員室側面窓のサッシ形状もA1709とは異なります。 ・区名札「長岡」印刷済み。
オプション	無し
付属品	無し